
ツイン・エッグ・アンハッピー

並盛りライス

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ツイン・エッグ・アンハッピー

【Nコード】

N9342A

【作者名】

並盛りライス

【あらすじ】

小さな喜び。だけど、それは私の中で幸せとは相反する気持ちを呼び醒ました。仕上がったのは良いけど、あまり読んでほしくない気持ちもあります。

(前書き)

たぶん初の純粋なノンフィクションになります。

私はとあるファーストフード店でアルバイトをしている。三年ぐらいやっている、意外と何でもできるようになってきたし、順番に先輩が辞めていった結果、頼るより頼られる存在になりつつあった。

私も、それに応えようと必死になって頑張るし、注意だってできる。

今日も、接客をやりながら調理の新人の子を手伝っていた。

そして、仕事ができる子がもう一人。

その三人で仕事を回していた。

客が急に増えてきたので、新人の子が慌てだした。

でも、そんな事で私はイライラしない。

冷静に対処するコツさえ知っていればやれないことはない。

手早く卵を割って窪みに入れて蒸気で焼く作業を手伝う。

新人の子が、手間取る所はよく分かった。私も、同じ所で何度も失敗してきたのだから。

「カナ。悪いんだけどカウンター（接客）お願い。私、調理手伝うから。」

洗い物をやっつけてくれたカナを呼ぶ。

私が卵を割ると、中から二つの小さな黄身が現れた。

私は、少し嬉しくなった。

けれど…小さな喜びなただけけれど、誰にも話せなかった。

私は冷静で、表面上は堅い感じに見られている。

的確に指示をするし、いつも仕事に関しては手を抜かないからだ。

それが理由で疎ましく思われたり、嫌煙されたりもする。

そんな私が、黄身が二つだったからって、それを楽しそうに話すだろうか。

違和感もあるし、自分の本当の姿を見せる気がして恥ずかしい。

こんな小さな幸せすら私は共有できないのだろうか。

それはとても寂しくて、気にしないようにしてきた事だった。

頭の中では、そんな事を考えて、それでも手に染み付いた仕事は素早く正確に終わらせていく。

この職場に居場所がないことは気付いていた。

前の私なら、迷わずに驚喜していたのに、なんだか無理矢理に自分を演じている気がする。

ねえねえ、見て見て。

いつから私は大人ぶった嫌なヤツになったんだろう。

小さな幸せが共有できないことで静かに収縮していく。

顔の筋肉をこわばらして、仮面を被り直す。

これが正常。これが私。

そう、いい聞かせる。

まだ二十歳にもなっていないのに、大人扱いされる事。

それに慣れる事。

辛いとか寂しいとかいう感情はなかったはずだ。

二つの黄身という、でき事のせいで仮面が少し破れてしまった。

素の姿を一瞬だけ出してしまった。

とても惨めで切ない気持ちでいっぱいになる。

仕事は相変わらず続いていく。

「いらっしやいませ。ここでお召し上がりになられますか？」

「それとも、お持ち帰りですか？」

私は誰ですか？

私は大人ですか？

私は嫌なヤツですか？

二つの卵黄みたいに、二人の私が反発しあう。

黄身が二つだった。

たったそれだけの事で、私はとても惨めで寂しくて、悲しい想いをしている。

自分が不幸だなんて思わないけど、小さな幸せが誰にも気付かれずにヒっそリと消えた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9342a/>

ツイン・エッグ・アンハッピー

2011年10月3日07時16分発行